

2023年

川崎市アートセンター開館15周年記念

1月21日 [土]

14:00開演 13:30開場

会場 川崎市アートセンター
アルテリオ小劇場

料金 | 全席指定・税込み

一般2,200円 学生1,200円 小学生500円

2枚セット券3,900円 障がい者割引1,500円

★チケット発売日: 10/31 [月]



川崎市アートセンター

しんゆり 寄席

抽選会!

仲入り後、演者からの
プレゼントが当たる
抽選会を開催!

— 演目 —
大工調べ
(柳亭小痴楽)



— 演者 —

桂れん児
桂米多朗
初音家左橋
柳亭小痴楽

 川崎市アートセンター
kawasaki ART center



主催・会場・お問合せ: 川崎市アートセンター TEL: 044-955-0107

麻生区区制40周年記念事業 後援: NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

「しんゆり寄席」の感染防止対策

- ご来場のお客様はマスクの着用をお願いいたします。また、発熱や咳など体調に不安のある方はご来場をお控えください。
- 新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑み、適切な感染防止対策を行います。詳細は川崎市アートセンターHPをご覧ください。

しんゆり寄席

大工調べって？



威勢のいい江戸っ子口調の小気味よい啖呵は必聴！

腕はいいがちょっと抜けている大工の与太郎が仕事に出てこない。心配した棟梁の政五郎が様子を見に行くと・・・。

★江戸時代の大工事情

多くの落語に登場する大工。火事が多かった江戸では、大工は最も花形とされた職業だったそうです。当時は火が燃え移りそうな建物を壊して延焼を食い止めていました。建物再建のため大工は必要不可欠だったようです。

2023年

1月21日 [土]

14:00開演 13:30開場

会場 **川崎市アートセンター
アルテリオ小劇場**

今年度の公演スケジュール

2023年 3月11日 (土)

※すべて14:00開演 (13:30開場)

※しんゆり寄席は今年度より年間5回の開催となりました。

※スケジュールは変更になる場合がございます。

料金 | 全席指定・税込み

一般2,200円 | 学生1,200円 (窓口のみ、要証明) | 小学生500円

2枚セット券3,900円 (2名様でお得にご鑑賞いただけるチケットです。)

障がい者割引1,500円 (窓口・電話のみ、要障がい者手帳、付添1名まで同額)

※年間パスポートをご利用のお客様は追加券を1,700円で販売いたします。

※20名様以上でのご鑑賞は団体割引があります。劇場までご相談ください。

※リピーター割引は今年度はございません。ご注意ください。

チケット取扱い | 川崎市アートセンター

■TEL 044-959-2255 (9:00～19:30、土日祝・原則毎月第二月曜・12/29～1/3のぞく)

■WEB <https://kawasaki-ac.jp/th/>

■窓口 9:00～19:30 (原則毎月第二月曜・12/29～1/3のぞく)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

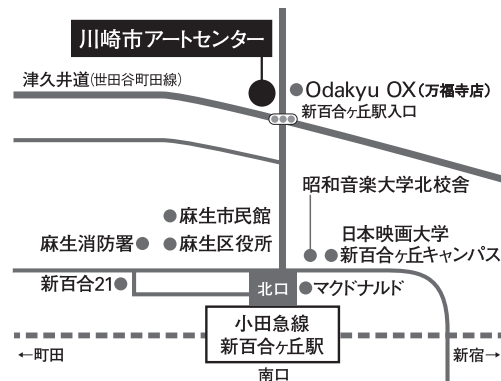
主催・会場・お問合せ

川崎市アートセンター

小田急線新百合ヶ丘駅北口 徒歩3分

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

TEL: 044-955-0107 <https://kawasaki-ac.jp/th/>



※駐車場はございません。

※本公演をご鑑賞のお客様に、Odakyu OX万福寺店駐車場のサービス券(90分)を200円にて発行しております。



りゅうていこちらく
柳亭小痴楽

2008年 父・五代目柳亭痴楽に入門するも父の病のため桂文治に入門。

2008年 五代目柳亭痴楽に移る。

2009年 痴楽没後、柳亭楽輔門下へ。

2016年 平成28年度NHK新人落語大賞ファイナリスト。

2019年 真打昇進。



はつねやさきよう
初音家左橋

川崎市出身多摩区在住。

1979年 十代目金原亭馬生に入門。

1995年 真打昇進、同年国立演芸場花形演芸会金賞受賞。

2002年 文化庁芸術祭優秀賞受賞。



かつらよねたろう
桂米多朗

川崎市出身多摩区在住。

1988年 桂米助に入門。

2002年 真打昇進。

2007年 川崎市多摩区初代観光大使就任。

2009年 アルテリッカ演芸座座長就任。

2014年 かわさき産業親善大使就任。